

オペレーターユーザー会

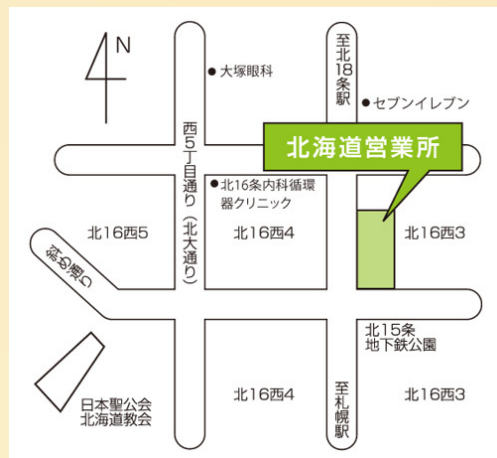
日本国内では多くの歯科医院でレーザーが導入されており、歯周疾患、外科処置、審美歯科への応用と日常臨床の中で幅広く活用され、患者の皆様へも「レーザー」が広く知られるようになって参りました。レーザーに対する知識だけでなく、エビデンスに基づく照射方法の技術も近年求められるようになってきております。そこで弊社では、各分野でご活躍されている4名の講師に、炭酸ガスレーザー・半導体レーザーについてご講演いただきます。是非ご参加くださいますよう、心よりお待ちしております。

■ 開催日 **2019年 10月 20日 日**
10:00~16:00

■ 会場 **株式会社ヨシダ 北海道営業部**
 札幌市北区北16条西3丁目1-15 TEL.011-756-7722

■ 定員 **30名** (オペレーターユーザー様またはレーザー未導入の先生)

■ 受講料 **5,000円** (昼食・消費税込)



お申込方法 FAX 又は WEB にてお申込みいただけます。
 受講料は当日受付にてお支払いください。

FAX 下記申込書にご記入ください。

WEB <https://www.yoshida-dental.co.jp>



お問合せ先 **株式会社ヨシダ** 北海道西営業所 担当：外崎(とのざき)

TEL.011-756-7722 FAX.011-756-3080

●2018年4月新規保険収載されました



- ・口腔粘膜処置 (1口腔につき) . . . 30点
- ・レーザー機器加算1 50点
- ・レーザー機器加算2 100点
- ・レーザー機器加算3 200点

●ユーザーの為の会員制情報サイト
 オペレータークラブ

OPELASER CLUB

オペレータークラブ 検索 <https://www.opelaser-club.com/>



「オペレーターユーザー会」申込書 FAX: 011-756-3080

2019.10.20 北海道

(ふりがな) 芳名	貴医院名 <input type="checkbox"/> 院長 <input type="checkbox"/> 勤務医
(ふりがな) 同行者芳名	貴医院住所 〒
お取引歯科商店	<input type="checkbox"/> 院長 <input type="checkbox"/> 勤務医
TEL. () FAX. ()	
～ 質疑事項がございましたらご記入下さい ～	

※弊社では申込書にご記入いただいた情報は、社内で適切な安全対策の元に管理し漏洩等の防止に努めております。お客様の同意なく第三者への開示・提供はいたしません。弊社からのセミナー、サービス、新商品のご案内等に利用させていただく場合がございます。

演者のご紹介 ※五十音順



岡田 修二 先生

大阪歯科大学卒業

【現在】

岡田歯科医院 開業



講演内容

医療の本来の目的と、それを可能にするレーザーのあり方について

講師コメント

炭酸ガスレーザーとNd ヤグレーザーの2機種を臨床に使用して、既に20年以上経過しました。しかし今でも新しい発見があり、その効果には改めて驚かされます。3年前と現在では、レーザーに対する考え方も使い方も全く異なり、自分の診療ばかりか診療所さえも変貌しました。レーザーを使う事で、歯科医療が本当に変えられます。診療に革命を起こす事ができるのです。

本講演では、我々歯科医師の自己満足や作品作りのお話ではなく、本当の意味で「患者サイドに立った患者の為の診療」ができる事を、是非皆様にお伝えしたいと思います。

高橋 徹次 先生

明海大学歯学部卒業

【現在】高橋徹次歯科診療室 開業

日本大学松戸歯学部 生化学

・分子生物学講座 入局 博士号取得 (歯学)

【所属】

日本口腔インプラント学会 専門医 指導医

日本顎咬合学会 認定医 指導医

IPOI学会 専門医 指導医 北海道支部長

北日本口腔インプラント研究会 理事



講演内容

炭酸ガスレーザーを使用する臨床的意義と実際

講師コメント

我々歯科医師は歯科治療を通して患者さんのQuality of Life(QOL)向上に大きく貢献することができます。しかし今日、私達にはただ単に病気を治し患者さんのQOLを向上させるだけではなく、より確実に、より低侵襲に、より早く、より綺麗に治すこと、すなわちより高いQuality of Treatments(QOT)が求められています。今回お話しさせていただく炭酸ガスレーザーはその歯科治療のQOTを飛躍的に向上させます。炭酸ガスレーザーを臨床に取り入れることにより、治療をより確実に、より低侵襲に、より早く、そしてより綺麗に行うことが可能となります。私は炭酸ガスレーザーを約13年前から使用していますが、今では私の日常臨床に無くてはならないものとなっています。日々の歯内療法、歯周治療、口腔粘膜疾患、抜歯、そしてインプラント治療など歯の切削以外ほぼ全ての治療に3台の炭酸ガスレーザーがフル活動し、患者さんの評価も上がっています。今回、私の炭酸ガスレーザーの使用方法をメインにお話しさせていただき、炭酸ガスレーザーの有効性について皆さんと語り合いたいと思います。

津川 順一 先生

日本大学松戸歯学部卒業

東京医科歯科大学大学院

顎顔面外科学分野 歯学博士取得

【現在】

つがわ歯科・矯正歯科 開業

【所属】

日本口腔外科学会 認定医

日本口腔インプラント学会 専門医

日本レーザー歯学会 会員



講演内容

Microscope を用いた戦略的攻略

講師コメント

現在の歯科治療において、多くの最新機材が用いられています。その中でもマイクロスコープは保存修復、歯内療法、歯周治療、補綴治療、外科治療と多岐に渡る分野で我々の臨床に活用されています。マイクロスコープは、肉眼では確認できないものを拡大し観察だけではなく、治療の精度を向上させることができます。炭酸ガスレーザーもまた同様の分野を直接的にまた間接的にサポートしてきました。しかし、今まで炭酸ガスレーザーは広範囲の軟組織に漫然と照射することが多かったですが、マイクロスコープ下で炭酸ガスレーザーを照射することで、照射したい部位に確実にレーザーを照射することができるようになりました。今回は、保存修復、歯内療法、補綴治療など様々な分野においてマイクロスコープと炭酸ガスレーザーを併用した治療法をお話しさせていただきます。

東 泰介 先生

鹿児島大学歯学部卒業

【現在】

医療法人社団

いのうえ歯科医院 勤務

【所属】

日本口腔外科学会 認定医



講演内容

歯科医院経営におけるレーザーの価値、その臨床への応用

講師コメント

昨年放送のテレビ東京「未来世紀ジパング」で最新歯科治療としてデュアルウェーブを使用したレーザー治療が取り上げられました。それから約1年が経った現在でも、日常診療の中で、そして世間一般においても、レーザー治療は最新治療の一つとして認識されていると感じます。最先端な治療、最新機器での治療は、患者さんが医院を選択する上で、治療方法を選択する上で、関心を示す大きなポイントになります。そこで、最新歯科治療であるレーザー治療を患者さんにとって価値あるものに、そして医院にとって価値あるものにするために、その活用の一端を発表させていただきます。レーザーを導入されている皆様、レーザーの導入をご検討されている皆様のお役に立てれば嬉しく思います。

各種展示機をご用意しております。休憩時間には実際にお手にとってお試しいただけます。

YOSHIDA